

授業科目(ナンバリング)	観光リーダーシップ論 (GA228)			担当教員	井上 英也		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ ラーニング の 類 型
リーダーシップは、社会生活において常に身近な課題であり、その時々時代の状況や社会環境を反映して変化と進化を続けてきた。多様で変化の激しい現代においては、選ばれた少数のリーダーに集団を委ねるのではなく、誰もが個々の強みを活かしてリーダーになることが求められる。本講義では、観光の領域を題材に、リーダーシップの在り方を理解し、将来のキャリア形成において必須となるスキルを獲得することをねらいとする。							②③④⑤ ⑥⑦⑧
ホスピタリティ を構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・ 方法	評価 比率	
専門力	社会で求められる様々なリーダーシップのスキルを理解し、実践することができる。				課題レポート	5%	
情報収集、 分析力	所属する集団(ゼミ、部活、アルバイト勤務先など)における成功例、失敗例に関心を持ち、その理由を探究し、分析することができる。				課題レポート	5%	
コミュニケーション力	グループを目指す方向に導くため、共感を得るためのコミュニケーションやプレゼンテーションを行うことができる。				プレゼンテーション	20%	
協働・課題解決力	リーダーとしてグループの課題に対する目標を定め、グループメンバーの共感を得てプロジェクト進行し、目標を達成することができる。				授業での発言、 発表、グループ ワークの成果	40%	
多様性理解力	グループメンバーの個性を尊重し、グループのパフォーマンスを最大化することができる。				授業での発言、 発表、グループワークの成果	30%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>授業での発言、発表 : 40% 質問、発言などの回数、授業態度などを観察法で評価する。</p> <p>グループワークの成果 : 30% グループワークなどへの主体的、積極的な参加意識、グループへの貢献度、発言、発表を通じたクラス全体に与える影響度などを総合的に評価する。</p> <p>プレゼンテーション : 20% プレゼンテーション時に、事前に定めた基準に基づき評価する。</p> <p>課題レポート : 10% 授業後に適宜出題される課題に対するレポートを事前に定めた基準に基づき評価する。</p> <p>尚、課題・レポートなどへのフィードバックは、授業中あるいはmanabaにおいて個別に行う。</p>							
授業の概要							
この講義は、理論と実践を通して、誰もがリーダーシップを発揮できることを実感できるように組み立てられている。大学生活での身近な集団活動でのリーダーシップから将来の仕事で求められるリーダーの役割まで幅広い事例を学修し、グループワークで実践する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教科書・参考書							
<p>教科書 : 特になし。</p> <p>参考書 : 必要に応じて適宜指定する。</p> <p>指定図書 : 森岡毅(著)「誰もが人を動かせる!あなたの人生を変えるリーダーシップ革命」日経BP 2020年</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>① 大学生活における集団活動(ゼミ、部活、アルバイトなど)から、リーダーの在り方を考え、実践してほしい。</p> <p>② 社会におけるリーダーの姿勢、行いに幅広く関心を持ち、授業で学んだことを確認、深掘りすることを期待する。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	オリエンテーション／授業の進め方	講義の全体と流れと受講するにあたっての留意事項等のガイダンスを受ける。グループ分けをする。	予:シラバスを読んでくる
2	リーダーシップとは何か？ (セルフアセスメントⅠ)	現代におけるリーダーシップとは何かについて、社会環境の変化から考察する。 授業開始時におけるセルフアセスメントを実施する。	予:リーダーシップの定義を調べる 復:授業課題の提出
3	リーダーシップを発揮するための傾聴力	リーダーとしての重要な素養である「傾聴力」についてグループワークを通じて理解する。	予:アセスメントの結果から自己分析をする 復:授業課題の提出
4	チームメンバーの能力を引き上げる質問力	グループワークを通じて、メンバーの動機づけ、創造性の向上などにつながる「質問力」について理解する。	予:自分の長所について考えてくる 復:授業課題の提出
5	ファシリテーション①	「ファシリテーション」とは何かを理解し、グループワークを通じて、その基本技術を習得する。	予:各グループのメンバーの長所を考えてくる 復:授業課題の提出
6	ファシリテーション②	「ファシリテーション」のスキルをグループでのロールプレイを通じて獲得する。加えてグループでの摩擦解決の方法を考察する。	予:ロールプレイについて調べてくる 復:授業課題の提出
7	ストーリーテリング①	「ストーリーテリング」がリーダーシップにおいて果たす役割を理解し、ストーリーの作成方法を学ぶ。	予:チームワークの体験を語る準備をする 復:授業課題の提出
8	ストーリーテリング②	就職活動で問われるガクチカ(学生時代に力を入れたこと)のストーリーを作成する。	予:ガクチカを考えてくる 復:授業課題の提出
9	ストーリーテリング③ —ジョハリの窓—	各自の自己認識と他者の認識の間の関係を可視化し、個人の対人関係を理解した上で、グループでガクチカストーリーを共有する。	予:自己ストーリーを共有する準備をしてくる 復:授業課題の提出
10	リーダーシップ理論とチームパフォーマンス	時代の変遷と共に変化するリーダーシップ理論を理解すると共に、集団の力を最大化するために必要な要件を考察する。	予:グループ活動の成功、失敗例を考えてくる 復:授業課題の提出
11	地域観光に求められるリーダーシップ(ゲストスピーカー)	ゲストスピーカーが、佐世保市の観光の現状と今後について講話すると共に、グループに果たされるプレゼンテーションの課題を発表する。	予:佐世保市の観光状況を調べてくる 復:授業課題の提出
12	佐世保観光の課題プロジェクト①	プレゼンテーションの課題を理解し、各グループにおいてメンバーそれぞれの旅行に対する考え方を共有する。	予:自分の好きな旅行の在り方を考えてくる 復:授業課題の提出
13	佐世保観光の課題プロジェクト② —持続可能な観光—	SDGsの基本概念を理解すると共に、持続可能な観光の在り方について考察する。	予:SDGsと観光の関係を考えてくる 復:授業課題の提出
14	佐世保観光の課題プロジェクト③	リーダーシップに不可欠である効果的なプレゼンテーションの在り方を理解し、各グループで発表方法を決める。	予:グループ発表の準備 復:授業課題の提出
15	グループ最終発表	各グループがプレゼンテーションを行い、審査員および他の受講生からの評価を受ける。	プレゼンテーションを提出する